

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	環境政策課	令和3年度第3次沖縄県環境基本計画策定委託業務	令和3年4月26日	16,830,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市字州崎7番地11	第167条の2第1項第2号	当該業務は、新計画を策定するための幅広い環境分野に関する専門的知識、技術力、構想力が要求されるなど、事業の性質、目的から判断して、プロポーザル方式により公募を行った。共同企業体を含む4者から応募があり、企画提案内容等を選定委員会で審査したところ、最も評価が高かった当事業者と契約締結に至った。	
2	環境保全課	令和3年度航空機騒音測定監視システム等保守管理委託業務	令和3年4月1日	10,900,560	日本音響エンジニアリング(株)	東京都墨田区緑1-21-10	第167条の2第1項第2号	保守対象である航空機騒音測定監視システムは、日本音響エンジニアリング株式会社の特許製品で構成されており、保守管理に同社のみが有する特殊な技術を要するため。	特命随意契約
3	環境保全課	令和3年度モニタリングポストデータ送受信システム保守点検等委託業務	令和3年4月1日	1,827,100	(株)神鋼エンジニアリング & メンテナンス	神戸市灘区岩屋北町4丁目5番22号	第167条の2第1項第2号	モニタリングポストデータ送受信システムについては(株)神鋼エンジニアリング & メンテナンス製の送信機及びデータ送受信ソフトウェアで構成されていることから、開発会社である同社に当該保守管理業務を履行させなければ、既存システムの円滑な運用に支障が生じ、又は障害発生時に責任の所在が不明確となるおそれがあるため、同社と随意契約する必要がある。	特命随意契約
4	環境保全課	令和3年度沖縄県開発事業管理システムの運用に係る機器のリース、保守に関する業務	令和3年4月1日	1,188,000	(株)パスコ 沖縄支店	沖縄県那覇市久茂地2丁目14番1号	第167条の2第1項第2号	当該システムの開発者にしか対応出来ない、システムの保守管理業務のため	特命随意契約
5	環境保全課	令和3年度赤土等流出防止活動支援事業委託業務	令和3年6月17日	6,622,000	(株)沖縄環境保全研究所・特定非営利活動法人おきなわグリーンネットワーク共同企業体 ①沖縄環境保全研究所 ②特定非営利活動法人おきなわグリーンネットワーク	①沖縄県うるま市字州崎7番地11 ②沖縄県島尻郡八重瀬町富盛301番地コーポ富盛201号	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は各地域との連携構築による事業実施体制に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
6	環境保全課	令和3年度有機フッ素化合物汚染源調査業務	令和3年6月28日	7,617,500	応用地質(株)沖縄営業所	沖縄県那覇市久米1-24-13 ミネビル3階	第167条の2第1項第2号	本事業は、有機フッ素化合物に係る調査の収集等を行い、有識者会議の開催により汚染源等を検討するものである。事業の実施にあたっては目的物に関する専門知識や実施方法等が重要であり、より効果的に事業を実施する事業者を選定する必要があるため、プロポーザル方式とした。プロポーザル方式により広く公募を行ったところ5社から応募があり、各企画提案内容を選定委員会において審査したところ、左の者の提案は最も評価が高かったため、契約の相手方として選定した。	
7	環境整備課	令和3年度離島廃棄物適正処理促進事業委託業務	令和3年4月15日	6,886,000	応用地質(株)沖縄営業所	沖縄県那覇市久米1-24-13 ミネビル3階	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は過年度の本事業の成果を踏まえ効率的な事業展開ができる企画内容、業務計画等になっており、選定基準(満点の6割)を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
8	環境整備課	令和3年度離島廃棄物ワンストップサービス構築業務	令和3年5月17日	4,037,000	(一社)沖縄県産業資源循環協会	沖縄県浦添市牧港5丁目6番8号	第167条の2第1項第2号	本業務は、本県の離島市町村において島内処理が困難廃棄物(以下「島内処理困難物」という。)を島外において円滑に処理ができるよう離島市町村からの相談を一括で受け、支援を行う窓口(以下「ワンストップサービス窓口」という。)の設置に向け実証を行うものである。よって、離島市町村からの島内処理困難物に係る相談を受け、業務支援を行うためには、廃棄物処理に関する専門的知識や技術を有するとともに、県内外の廃棄物業者に精通している必要がある。県内において当該要件を満たし、業務を遂行することができるのは左の協会しかないので、本協会と随意契約を行った。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
9	環境整備課	第五期沖縄県 廃棄物処理計 画策定委託業 務	令和3年 6月28日	14,036,889	(株)建設技術研究所 沖縄支社	沖縄県那覇市壺川3丁目 5番1号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 2社から応募があった。それぞれの企画提案内 容等を選定委員会において審査したところ、左 の社の提案は検討手法が優れ、業務実績が十 分であることから、評価が高く、総合得点でも最 も高得点であり、選定基準(満点の6割)を満た していたため、契約の相手方として選定した。	
10	自然保護課	西表野生生物 保護センター展 示室管理委託	令和3年 4月1日	1,833,324	竹富町古見公民館	沖縄県八重山郡竹富町 字古見7番地	第167条の2 第1項第2号	当該展示室の管理委託業務にあたっては、展 示室の展示物・備品等の管理・保管、イリオモ テヤマネコ等の貴重な野生生物の生息状況及 び保護対策、八重山諸島の野生生物の特色、 現状、保護等に関する案内・解説や普及啓発を 主な内容としており、野生生物の生態に関する 豊富な知識を有するのみならず、地域の実情 に精通し、なおかつ訪れる観光客や修学旅行 生等に対して施設の案内・解説をする他、地域 の野生生物に関する多種多様な質問に対して 適切に回答する能力が要求される。 このような性質上、本業務は競争入札になじ まないものと思料され、当該業務を効果的に遂 行するために必要な知識・技能・地域とのつな がり有する古見公民館を相手方として選定し た。	特命随意 契約
11	自然保護課	令和3年度イリ オモテヤマネコ の交通事故防 止体制構築の 検討事業	令和3年 4月1日	10,657,900	(株)南西環境研究所	沖縄県中頭郡西原町字 東崎4-4	第167条の2 第1項第2号	公募型プロポーザル方式により広く公募を 行ったところ1社から応募があった。業者選定 にあたっては、庁内に業者選定委員会を設置 し、公正かつ適正に審査を行い、左の社の提案 は各評価項目において評価を得られ、最低基 準を上回っていたため、契約の相手方として選 定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
12	自然保護課	令和3年度傷病野生鳥獣救護事業	令和3年4月1日	1,845,000	(公社)沖縄県獣医師会	沖縄県那覇市古波蔵1丁目24番30号	第167条の2第1項第2号	当該業務は、野生鳥獣に関する専門知識を備え、日頃から各拠点における傷病野生鳥獣の診療・手当等積極的な活動を行い、かつ、地域住民から傷病野生鳥獣の搬入先として幅広く知られ、緊急を要する傷病野生鳥獣手当等に迅速に対応できること等特定の技術・要件が必要であり、契約を履行できる者が特定されるため、当該相手方と随意契約を締結した。	特命随意契約
13	自然保護課	令和3年度世界自然遺産推薦地管理支援業務	令和3年4月9日	8,910,000	(株)プレック研究所沖縄事務所	沖縄県那覇市泉崎2丁目3番3号	第167条の2第1項第2号	平成31年度に公募型プロポーザル方式により、あらかじめ平成31年度から令和3年度までの3年間の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
14	自然保護課	令和3年度世界自然遺産地域振興モデル事業	令和3年4月23日	19,338,000	いであ株式会社・丸正印刷株式会社共同企業体 ①いであ株式会社 ②丸正印刷株式会社	①沖縄県那覇市安謝2丁目6番19号 ②沖縄県中頭郡西原町字小那覇1215番地	第167条の2第1項第2号	令和2年度に公募型プロポーザル方式により、あらかじめ令和2年度から令和3年度までの2年間の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
15	自然保護課	令和3年度指定管理鳥獣捕獲等事業(慶良間諸島における外来イノシシ対策)	令和3年4月14日	26,990,986	一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社島嶼生物研究所共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)島嶼生物研究所	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は各評価項目において評価を得られ、最低基準を上回っていたため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
16	自然保護課	令和3年度持続的観光マスタープランモデル事業(周辺地域計画誘導モデル)	令和3年4月20日	19,899,000	(株)プレック研究所沖縄事務所	沖縄県那覇市泉崎2丁目3番3号	第167条の2 第1項第2号	令和2年度に公募型プロポーザル方式により、あらかじめ令和2年度から令和3年度までの2年間の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
17	自然保護課	令和3年度希少野生生物密猟・盗採防止業務	令和3年4月28日	32,841,000	国頭村森林組合	沖縄県国頭村字与那1258番地	第167条の2 第1項第2号	令和元年度に公募型プロポーザル方式により、あらかじめ平成31年度から令和3年度までの3年間の企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
18	自然保護課	令和3年度世界自然遺産普及啓発委託業務	令和3年4月27日	45,001,000	丸正印刷株式会社・株式会社NTTドコモ共同企業体 ①丸正印刷株式会社 ②株式会社NTTドコモ九州支社	①沖縄県中頭郡西原町字小那覇1215番地 ②福岡県福岡市中央区渡辺通2-6-1 西鉄薬院駅ビル	第167条の2 第1項第2号	公募型プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、5社から応募があった。業者選定にあたっては、庁内に業者選定委員会を設置し、公正かつ適正に審査を行い、左の社の提案は各評価項目において評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
19	自然保護課	令和3年度生物多様性地域戦略事業委託料	令和3年4月1日	4,402,395	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2 第1項第2号	当該事業では、生物多様性の普及啓発に向けて、生物分布調査のほか、生物多様性に関する資料や自然体験活動の情報及びサンゴ礁に関わる写真やモニタリング結果などの情報発信を行う「生物多様性情報プラットフォーム」「サンゴ礁情報プラットフォーム」の更新等を行っている。 契約の相手方は、当該システムを作成した財団であり、システムの改良等が生じた際に最も効率よく作業ができる。また、県内全域のサンゴ礁被度情報及びサンゴ礁保全活動関係者とのネットワークを有することもあり、最も効率的かつ円滑に業務が遂行できると判断されることから、随意契約を締結した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
20	自然保護課	令和3年度犬猫遺棄防止等普及啓発委託業務	令和3年4月26日	33,154,999	(株)エマエンタープライズ	沖縄県那覇市字安里205番地の1	第167条の2第1項第2号	本業務は、令和2年度に企画提案型プロポーザル方式で公募を行ったところ、3社から応募があった。事業期間は令和2年度から令和3年度までとし、あらかじめ、後続する一連の契約に係る見積もり書等の書類を徴して選考委員会を行い、評価して、選定した。	特命随意契約
21	自然保護課	令和3年度サンゴ礁保全再生地域モデル事業	令和3年4月1日	45,049,000	サンゴ礁保全再生地域モデル事業共同企業体 ①(一財)財団法人沖縄県環境科学センター ②(一財)水産土木建設技術センター ③(株)ディー・プランニング	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②東京都中央区築地2丁目14番5号サイエスタビル3階 ③沖縄県那覇市金城五丁目11-2	第167条の2第1項第2号	平成29年度に企画提案型プロポーザル方式により、あらかじめ平成29年度から令和3年度までの5年間の企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による過年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
22	自然保護課	令和3年度ノイヌ・ネコ対策事業	令和3年4月5日	53,383,000	どうぶつたちの病院沖縄・南西環境研究所・野生鳥獣対策連携センター共同企業体 ①(特非)どうぶつたちの病院沖縄 ②(株)南西環境研究所 ③(株)野生鳥獣対策連携センター	①沖縄県うるま市前原308-7 メゾン李205号室 ②沖縄県中頭郡西原町字東崎4-4 ③兵庫県丹波市青垣町佐治94-2	第167条の2第1項第2号	令和2年度に公募型プロポーザル方式により、あらかじめ令和2年度から令和3年度までの2年間の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
23	自然保護課	令和3年度 生物多様性おきなわブランド発信事業委託料	令和3年4月1日	77,297,000	生物多様性おきなわブランド発信事業一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社沖縄環境地域コンサルタント・日本工営株式会社共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)沖縄環境地域コンサルタント ③日本工営(株)	①沖縄県浦添市経塚720番地 ②沖縄県浦添市伊祖1丁目22番3号2階 ③沖縄県那覇市金城5丁目5番8号	第167条の2第1項第2号	平成28年度に企画提案型プロポーザル方式により、あらかじめ平成28年度から令和3年度までの6年間の企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による過年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
24	自然保護課	令和3年度オニヒトデ対策普及促進事業	令和3年4月1日	20,300,957	オニヒトデ対策普及促進事業共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(有)コーラルクエスト	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②神奈川県厚木市旭町1丁目34番地10号	第167条の2第1項第2号	平成30年度に企画提案型プロポーザル方式により、あらかじめ平成30年度から令和3年度までの4年間の企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による過年度の実績は十分なものであったことから、令和2年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
25	自然保護課	令和3年度狩猟者講習会業務	令和3年5月6日	1,380,000	(一社)沖縄県猟友会	沖縄県那覇市泉崎1丁目2-2	第167条の2第1項第2号	当該団体は、狩猟免許に関する幅広い専門的知識を有し、特に狩猟者講習の必須科目である「猟具の取扱い方」に関する特殊技能を持ち合わせている県内唯一の団体である。	特命随意契約
26	自然保護課	令和3年度ジュゴン保護対策事業	令和3年5月17日	6,765,000	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は事業目的の理解度等に優れていることから評価が高く、最低基準点を大きく上回っていたため、契約の相手方として選定した。	
27	自然保護課	令和3年度外来種対策事業	令和3年6月14日	10,701,900	(一財)沖縄県環境科学センター・(株)島嶼生物研究所 共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)島嶼生物研究所	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2第1項第2号	公募型プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。業者選定にあたっては、庁内に業者選定委員会を設置し、公正かつ適正に審査を行い、左の社の提案は各評価項目において評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
28	自然保護課	令和3年度国立自然史博物館誘致推進事業委託業務	令和3年6月16日	4,319,000	丸正印刷株式会社・一般社団法人キュリオス沖縄 共同企業体 ①丸正印刷(株) ②(一社)キュリオス沖縄	①沖縄県中頭郡西原町小那覇1215番地 ②沖縄県那覇市前島二丁目5番17号 福琉産業ビル前島6階	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は各評価項目において評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績（令和3年度1／四半期分）

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
29	自然保護課	令和3年度マングース北上防止柵維持管理業務	令和3年6月1日	3,520,000	(株)島嶼生物研究所	沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2第1項第6号	本事業と密接な関係にあるマングース対策事業を受託している事業者にもマングース北上防止柵の維持管理を委託することが最も経済的かつ効率的な実施が図られると判断し随意契約とした。	特命随意契約
30	自然保護課	令和3年度希少野生生物保護推進事業委託業務	令和3年6月29日	18,623,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市字州崎7-11	第167条の2第1項第2号	公募型プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。業者選定にあたっては、庁内に業者選定委員会を設置し、公正かつ適正に審査を行い、左の社の提案は各評価項目において評価を得られ、最低基準を上回っていたため、契約の相手方として選定した。	
31	環境再生課	令和3年度緑化センター事業	令和3年4月1日	2,020,700	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	当委員会は、森林資源の造成、県土の保全及び水資源のかん養並びに生活環境の緑化を図り、県民の福祉の向上に寄与することを目的に設立され、緑化活動に関する豊富な知識を有していることから、県民や県外からの緑化に関する問合せに対応する団体として適当であるため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
32	環境再生課	令和3年度みどりを活用した地域環境保全推進事業委託業務	令和3年4月1日	3,055,800	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	本業務は、令和元年度から令和3年度までの3年間の継続事業であり、事業の継続性を担保しつつ効率的・効果的に推進するためには、前年度までのノウハウ等を活用する必要があることから、前年度と同一の者を契約の相手方とした。 なお、令和元年度の業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
33	環境再生課	令和3年度環境配慮型による緑化木保全対策検討委託業務	令和3年4月1日	11,267,300	(株)沖縄環境分析センター	沖縄県宜野湾市真栄原三丁目7番24号	第167条の2第1項第2号	本業務は、事業期間を令和2年から令和3年度までの2年間として、令和2年度に公募型プロポーザル方式により業者の選定を行っている。事業の継続性を担保しつつ効率的・効果的に推進するためには、前年度のノウハウや試験研究の結果等を活用する必要があることから、前年度と同一の者を契約の相手方とした。	特命随意契約
34	環境再生課	令和3年度沖縄県CO2吸収量認証制度業務	令和3年4月16日	1,943,700	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	本業務において必須となる県内外の地球温暖化防止に関する取組、施策等に広く精通し、情報収集を行うことができ、また森林及び樹木の有する多面的機能の高度な知識等及び制度の運営能力を有しているのが同センターのみである。	特命随意契約
35	環境再生課	令和3年度アカギ被害対策検討事業委託業務	令和3年4月12日	2,992,000	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	公募型プロポーザル方式により公募を行ったところ、1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査した結果、左の者の提案は業務手法に優れており、遂行体制や類似業務実績等の評価も高く、合格基準(満点の60%以上)を満たしていたことから、契約の相手方として選定した。	
36	環境再生課	宮古空港飾花業務委託(R3)	令和3年4月9日	3,740,000	(福)みやこ福祉会	沖縄県宮古島市平良字下里3107番地の243	第167条の2第1項第2号、第3号	本業務は、令和2年から令和3年までの空港の飾花業務である。植物の展示に関する企画力があり、地元の観光振興に意欲的な業者を選定する必要があるため、地域に精通した地元の障害者就労支援事業所を対象とした公募型プロポーザル方式を採用し選定した。当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
37	環境再生課	久米島空港飾花業務委託(R3)	令和3年4月9日	3,410,000	(有) 比嘉組	沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苺156番地	第167条の2第1項第2号	本業務は、令和2年から令和3年までの空港の飾花業務である。植物の展示に関する企画力、人材育成力、情報発信力等、多岐に渡る能力を有する業者を選定する必要があるため、公募型プロポーザル方式を採用し選定した。当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
38	環境再生課	石垣空港飾花業務委託(R3)	令和3年4月9日	3,740,000	(株)ゆにばいしがき	沖縄県石垣市字石垣386	第167条の2第1項第2号、第3号	本業務は、令和2年から令和3年までの空港の飾花業務である。植物の展示に関する企画力があり、地元の観光振興に意欲的な業者を選定する必要があるため、地域に精通した地元の障害者就労支援事業所を対象とした公募型プロポーザル方式を採用し選定した。当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
39	環境再生課	空港および港湾飾花監理業務委託(R3)	令和3年4月9日	5,016,000	(株)トロピカル・グリーン設計	沖縄県那覇市字真地388番地6	第167条の2第1項第2号	本業務は、空港及び港湾飾花箇所の障害者就労施設への植栽指導や情報発信、満足度調査等の業務である。上記内容を踏まえ、公募型プロポーザル方式において、令和2年度及び令和3年度の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価を行い、委託業者の選定を行った。当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
40	環境再生課	港湾飾花業務委託(R3)	令和3年4月16日	16,474,000	(一社)沖縄県造園建設業協会	沖縄県中頭郡西原町字小波津357番地の1	第167条の2第1項第2号	本業務は、令和元年から令和3年までの港湾の飾花業務である。植物の展示に関する企画力、人材育成力、情報発信力等、多岐に渡る能力を有する業者を選定する必要があるため、公募型プロポーザル方式を採用し選定した。あらかじめ令和2年度及び令和3年度の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価を行い、委託業者の選定を行った。当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和3年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
41	環境再生課	令和3年度外来植物防除対策事業委託業務	令和3年4月1日	15,856,500	(株)南西環境研究所	沖縄県中頭郡西原町字東崎4番地4	第167条の2第1項第2号	本業務は、令和元年度から令和3年度までの3年間の継続事業であり、事業の継続性を担保しつつ効率的・効果的に推進するためには、前年度の調査研究で得られたデータやノウハウ等を活用する必要があることから、前年度と同一の者を契約の相手方とした。 なお、令和元年度の業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用した。	特命随意契約
42	環境再生課	令和3年度花のゆりかご事業	令和3年5月11日	1,991,000	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	当該事業は緑化事業の経験を有し、かつ継続的に事業を実施している団体で、本事業を的確に遂行するに足りる能力を有する者であることが必須である。 当委員会は各市町村、緑化・造園・観光関係団体等及び多くの個人を会員とし、県内各地域の緑化関係事業を展開している公益法人であり、本事業を適正に執行する能力を有し、緑化事業の経験を有する唯一の団体である。	特命随意契約
43	環境再生課	令和3年度緑化推進運動事業	令和3年4月16日	1,738,000	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	当委員会は、森林の造成、県土の保全、水資源のかん養並びに生活環境の緑化を図り、県民福祉の向上に寄与することを目的に設立された。昭和45年の設立当初から県と協力し、沖縄県植樹祭や緑化コンクールの開催、緑の少年団の育成・支援等、緑化の普及啓発を図ってきた。また、緑化推進・指導を積極的に展開するなど県の監督のもと公共的な活動を行う団体である。緑化活動に関する豊富な知識を有する同委員会と契約を行うことが適当である。	特命随意契約
44	環境再生課	令和2年度沖縄県地域環境センター管理運営委託業務	令和3年4月1日	20,000,000	(公財)沖縄こどもの国理事長 桑江 朝千夫	沖縄県沖縄市胡屋5-7-1	第167条の2第1項第2号	平成30年度末に、平成31年度～33年度の3年間の事業計画による公募型プロポーザル方式による公募を行ったところ、左記業者1者の応募があり、企画内容等を選定委員会で審査したところ、合格基準(満点の60%以上)を満たしており、契約の相手方として選定した。当事業者による令和2年度の実績は十分なものであったことから、令和3年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約